

## 2024 年度 富山県クラブユースサッカー新人大会

1. 主 旨 公益社団法人富山県サッカー協会及び富山県クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うジュニアユース年代選手のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、クラブチームの普及と発展を目的とし、一般財団法人日本クラブユース連盟加盟(ジュニアユース年代)登録チーム全てが参加できる大会として実施する。
2. 主 催 公益社団法人富山県サッカー協会
3. 主 管 富山県クラブユースサッカー連盟
4. 期 日 2024 年 9 月 1 日、7 日、14 日、15 日、16 日、21 日、22 日
5. 会 場 高平メモリアル常願寺スポーツパーク、北陸建工グループアスリートフィールド、永森記念グラウンド
6. 出場チーム FC ひがし J ユース、ジョクトレ高岡サッカークラブユース(U-15)、SQUARE 富山 FC U-15、Kurobe FOOTBALL CLUB、エヌスタイル U-15、水橋 FC U-15、カタレ富山 U-15、JOGANJI 富山 U-15、STG.FC、JSC TOYAMA、富山新庄クラブ U-15、FC Despina、FC 滑川、富山 SV
7. 出場資格
  - 1) (公財)日本サッカー協会に第 3 種登録し、なおかつ(一財)日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録申請したチームであること。
  - 2) 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
  - 3) 出場チームの選手は、(公財)日本サッカー協会第 3 種登録選手であり、なお且つ 2010 年 4 月 2 日から 2012 年 4 月 1 日までの出生者を対象とする。
  - 4) 出場チームの同一下部組織第 4 種 ((公財)日本サッカー協会クラブ申請済みクラブ) 登録選手に限り、種別変更(移籍)をせず第 4 種登録選手のままでの出場を認める。また、同クラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
  - 5) 登録選手は(公財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証(印刷済みまたは電子選手証)を所持していること。
8. 大会参加費  
1 チーム 5,000 円を富山県クラブユースサッカー連盟の口座「北陸銀行 新湊西出張所 口座番号 5022190」に振込む。  
振込み手数料は各チームで負担すること。  
期日は、大会終了後に会場使用料と一緒に振込むこと。
9. 表 彰
  - 1) 優勝・準優勝チームに富山県クラブユースサッカー連盟および(公社)富山県サッカー協会より賞状を授与する。
  - 2) 優勝・準優勝チームは 2024 年北信越クラブユースサッカー新人大会への出場権を与える。
  - 3) 3 位・4 位・5 位チームは 2024 年北信越クラブユースサッカー新人フェスティバルの出場権を与える。
  - 4) 2)、3)の当該チームが大会出場規定を満たしていない場合は次順位チームに出場権を与える。

## 【競技規定】

### 1. 競技方法

- 1) トーナメント方式とする。
- 2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2023/2024」による。
- 3) 試合時間は 60 分、ハーフタイムは 7 分とする。競技時間内に勝敗が決しない場合は、ペナルティキック方式により勝敗を決定する。また、決勝・準決勝においては 3 分間のインターバル後 10 分間の延長戦を行い、なお決らない場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- 4) 警告・退場  
大会期間中、警告の累積が 2 枚になった選手は次の 1 試合に出場できない。退場を命ぜられた選手は次の 1 試合に出場できない。その後の処置については、(公社)富山県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- 5) 選手及びチームスタッフの登録は、事前に登録した選手及びチームスタッフの中から選手 20 名以内、スタッフ 5 名以内とする。
- 6) 大会期間中における登録変更等は背番号のみの変更も含め全て認めない。
- 7) メンバー表 3 部を試合開始 30 分前に会場本部に提出する。  
メンバー表の先発選手番号欄に○印、登録しない選手は取消線等で明確に消去すること。スタッフについても当日ベンチ入りするスタッフに○印、登録しないスタッフは取消線等で明確に消去すること。
- 8) マッチミーティングは、決勝・準決勝のみ行うこととし、試合開始 70 分前に会場の指定された場所で行う。
  - (1) 主審のユニフォームチェックを行うので FP/GK それぞれ正/副各 1 着を持参のこと。
  - (2) 決勝・準決勝以外においては、全試合ユニフォームは当該チームで決定しておく。
  - (3) 選手証のチェックを行うので持参のこと。選手証がない、選手証に写真が貼っていないなどの不備がある場合は当該選手の出場を認めない場合がある。電子選手証(写真の登録されたもの)で確認できる場合は出場を認める。
- 9) 選手交代
  - (1) 交代選手最大 9 名の内 9 名までの交代を認める。ただし、再入場はできない。また、後半の選手交代回数は 3 回までとし、1 回に交代できる選手の人数は交代可能人数までとする。なお、前半、ハーフタイム及び延長戦に入る前のインターバル時の交代は回数に含めない。
  - (2) 延長戦に入った場合は、1 回の交代回数の追加を認める。ただしペナルティキック方式での適用は認めない。
  - (3) メンバー表提出後、試合開始時間までの間にケガ、体調不良等特別な理由により先発登録された選手が当該試合に出場することができないと当該試合競技責任者が判断した場合のみ先発選手の変更を認める。なお、この場合の処置は選手交代にあたらぬ。また、当該選手はその試合に交代選手としてベンチに入ることを認める。ただし、この措置は本大会のみとする。それから、当該選手をその試合においてベンチ入りから外す場合は、次の選手を補充することができる。
- 10) 選手の用具
  - (1) 本競技会に登録した正/副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
  - (2) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同色でも良いものとする。その際は、事前に相手チームに写真等で確認してもらい、了解を得た場合に限る。
  - (3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
  - (4) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
  - (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを張り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。
  - (6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
  - (7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 11) 暑熱対策について
  - (1) 試合開始 30 分前の測定で、WBGT31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。中止とする場合

は抽選で次に進むチームを決定する。なお、中止とせずに試合を実施する場合は、JFAの熱中症対策を講じた上で[Cooling Break]を行う。

12) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について

- (1) 当該試合が後半 20 分を経過していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。試合再開は中断時点の残り時間とスコアから試合を再開し、選手は中断時点の選手とする。なお、試合再開が不可能な場合は次のとおりとする。 ※次の試合開始時間が近づいている場合は、次の試合を優先する。
  - a) 前半が終了していれば、中止時点のスコアで勝敗を決定する。なお、同点の場合は抽選とする。
  - b) 前半途中・試合開始前で中止とする場合は抽選で次に進むチームを決定する。
- (2) 当該試合が後半 20 分を経過した状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討するが、再開が不可能な場合はその時点の成績で試合成立とする。なお、同点の場合は抽選とする。

13) その他

- (1) 会場使用規定を厳守すること。
- (2) アップ会場については本部の指示に従うこと。また、アップシューズは必ず持参すること。
- (3) チームベンチは、会場本部からグラウンドに向かって左側ベンチを競技日程表左側に記載されているチームとし、対戦チームを右側とする。
- (4) 登録選手及びチームスタッフは、必ず全員が傷害保険に加入していること。大会期間中のケガおよび破損等の処理は、各チームの傷害保険にて対応すること。
- (5) 試合会場での応急処置は各チームで行うこと。
- (6) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- (7) 審判については、主審は 3 級以上で行うこと。アシスタントレフリーについても 3 級以上が望ましい。
- (8) 大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において協議の上決定する。  
なお、大会実行委員会とは、大会委員長、大会副委員長、大会実施委員長のメンバーで構成する。

2. 大会関係

大会委員長	尾島和久
大会副委員長	篠原和浩
大会実施委員長	佐々木弥成
総務委員	渡会真典、安田量
会    計	米谷俊輔
事業委員	栗山政和、堤健吾、野田浩之、佐々木弥成、森泰次郎
審判委員長	澤崎盛彦
競技委員	清水幸司、高崎浩史、丸山剛、木本啓介
大会規律・フェアプレー委員長	尾島和久
委    員	澤崎盛彦、篠原和浩